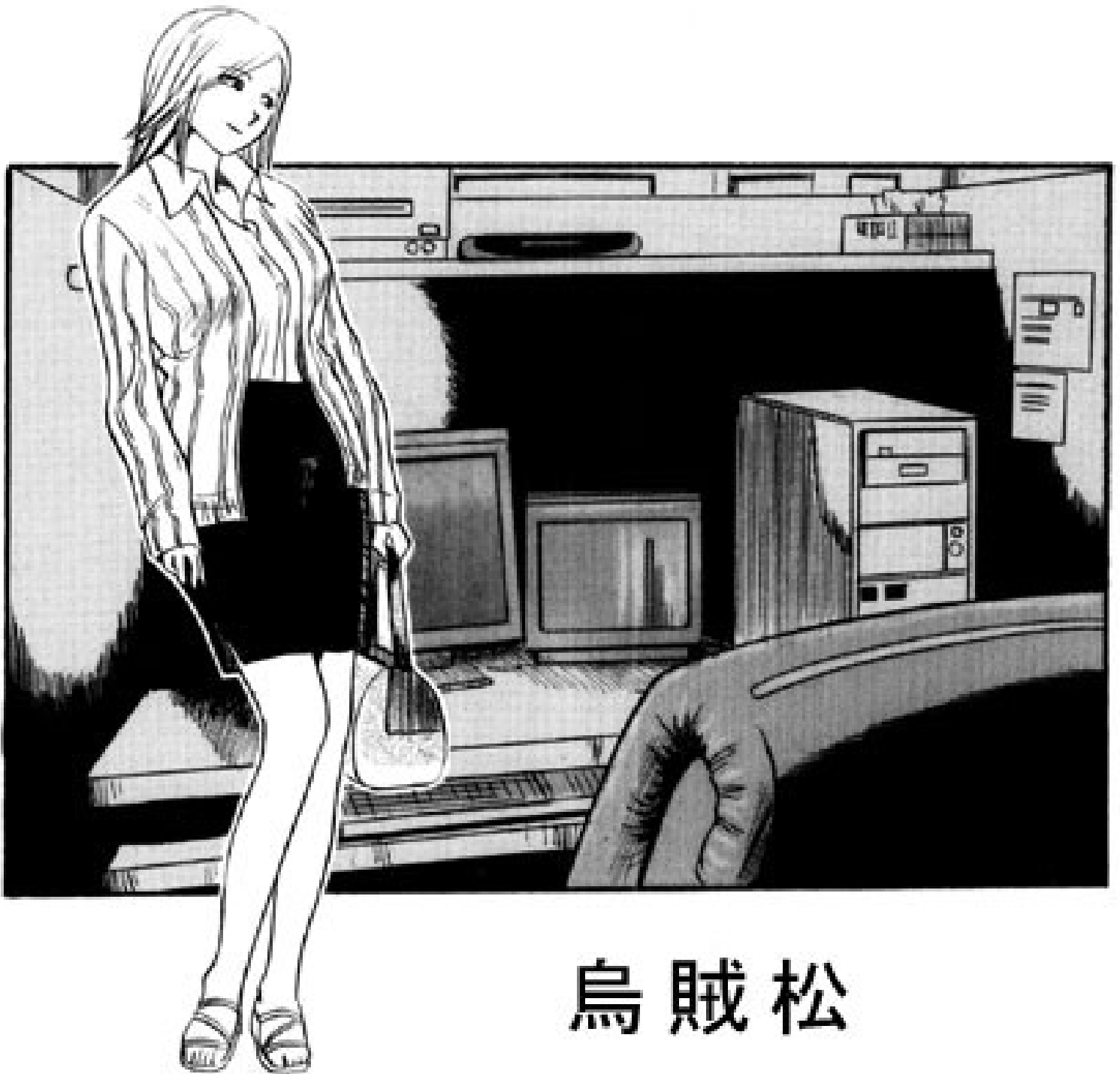


個室のヒト



烏賊松

<http://manga.nan-net.com/>

ある休日の午後

ヒマつぶしに
行きつけの
ネットカフェへ
行った

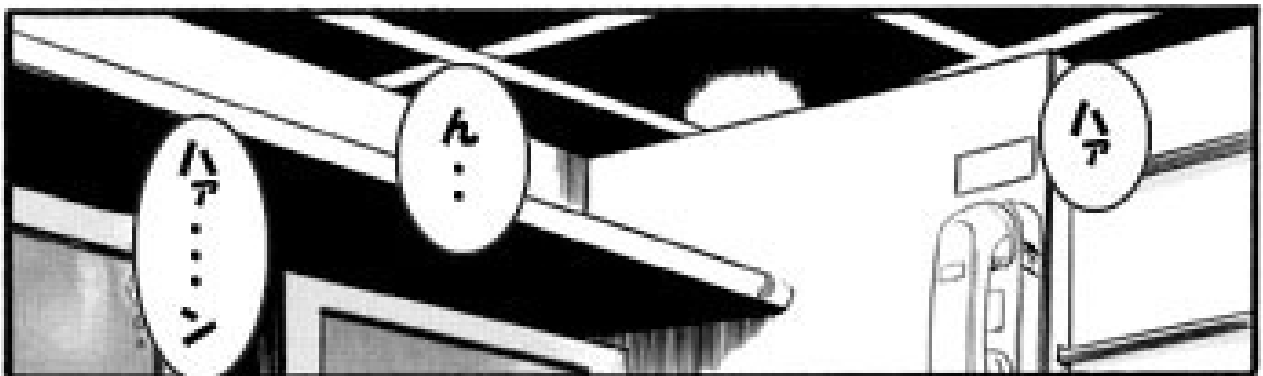


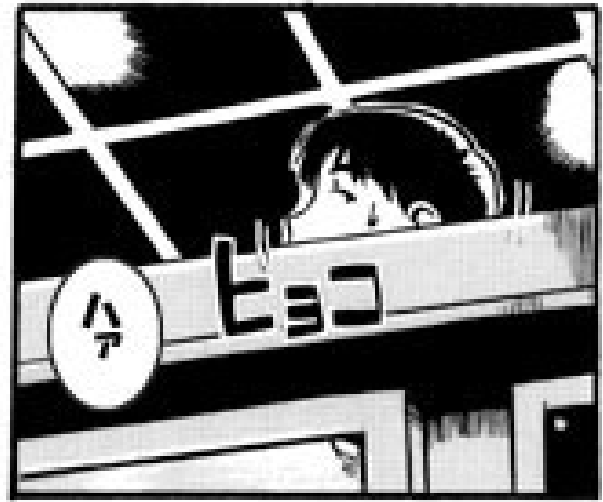
いつものように
ブースへ入り
漫画を読んで
いると……



家にいても
やる事がなかった
俺は









うはうは
うはうは
うはうは
!!

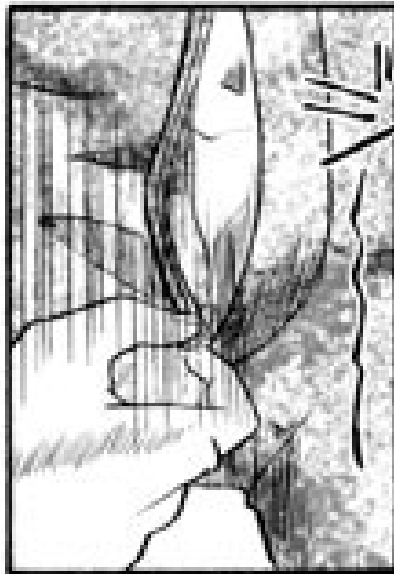


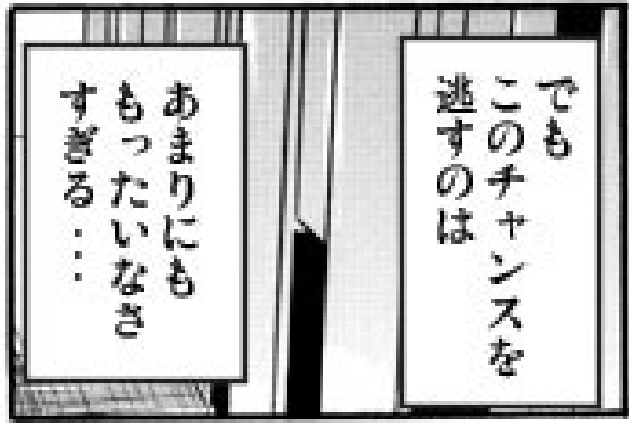
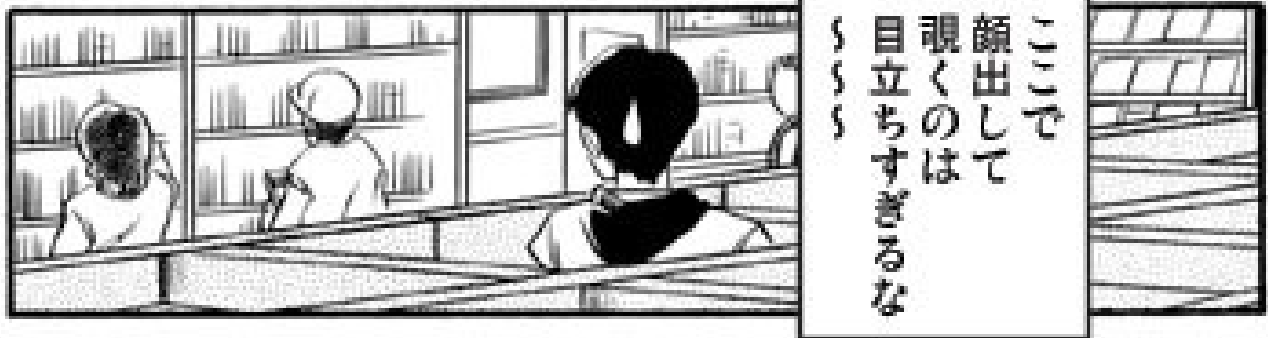
な...
なんだ
なんだ?
な...
なんだ?

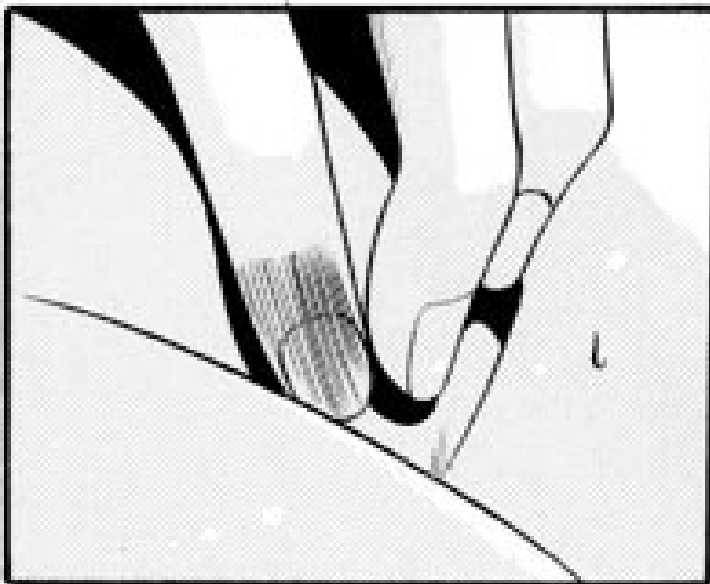
AVじゃ
なかったのか!?



これはノン気に
マンガなんか
読んでる場合じゃ
ないな...











20代半ばと思しき
そのオネエ系の
彼女は

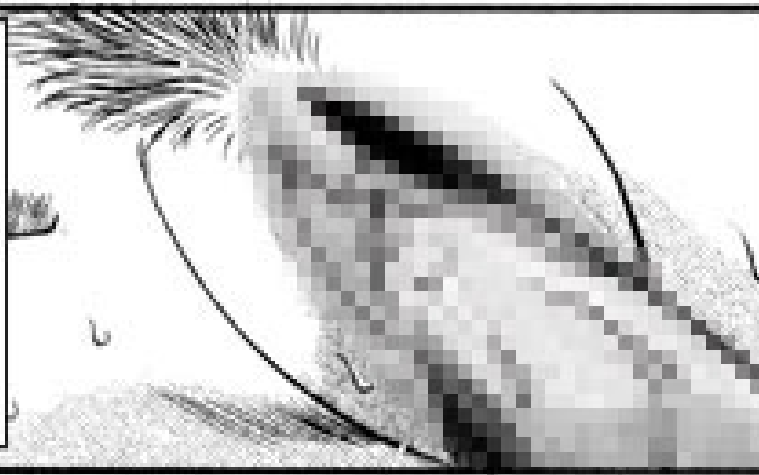
俺の発射したモノを
ゆっくり飲み干すと
ニッコリ微笑んで
俺を誘った

もちろん俺は
そのお誘いを
喜んで受け

二人で
ラブホテルへ
移動して

彼女のすべてを
堪能させて
いただいた

この世の中
どこにどんな出逢いが
待っているか
分からないモノだ



まさか
こんなラッキーな
休日になるとは
……

それからしばらくの間
ヒマさえあれば
そのネットカフェに
通ったが

彼女とは
それっきり
逢う事は
なかった



思い出すだけでも
ムラムラする
妖艶な笑顔に

エロイ
身体……



あゝあ

こんなことなら
連絡先くらい
聞いておけば
良かったなあ

